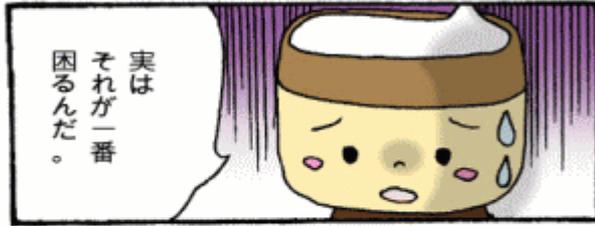




軟膏にもいろいろなものがあるんだね。塗りやすい軟膏があ。どこにでも塗れていいだろうなあ。



実はそれが一番困るんだ。



一番困る？ どうしてなの？

塗りやすさから、決められた場所以外に使う人がいるんだ……。



体用に出したのを顔に使うとかね。



同じ皮ふでも、薬の吸収は場所によって違うんだ。



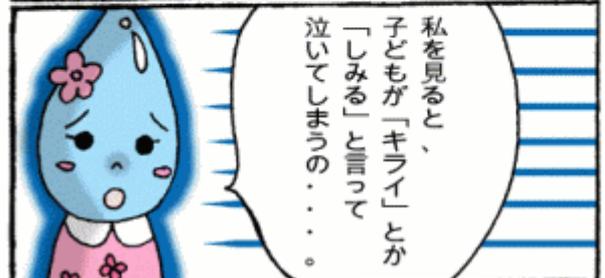
そうなんだあ。どこでも同じと思ってたけど、違うんだね。気をつけよう。



なんで私はこんなに嫌われるの？ 何も悪いことはしてないのに……



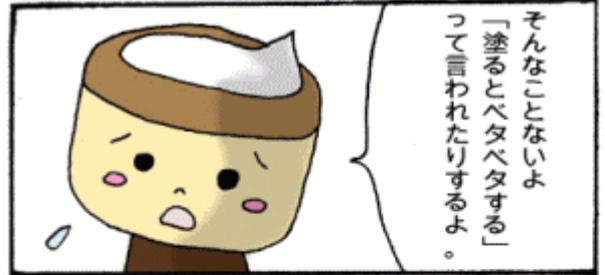
目薬ちゃん、どうしたの？ 元気ないね。



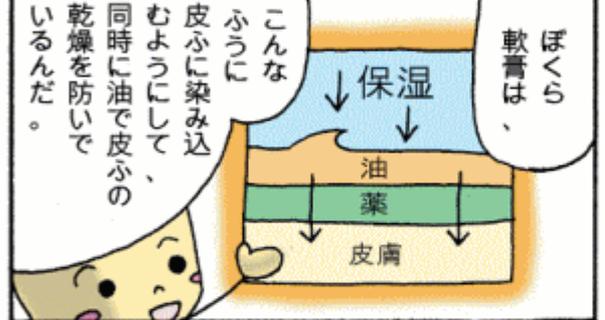
私を見ると、子どもが「キライ」とか「しみる」と言って泣いてしまうの……。



私に比べて軟膏君は、しゅん…… 「塗りやすくて助かる」とか大人にも子どもにもモテモテだもんね。



そんなことないよ 「塗るとベタベタする」って言われたりするよ。



ぼくら軟膏は、こんなふうになんか皮ふに染み込むようにして、同時に油で皮ふの乾燥を防いでいるんだ。



その油がベタベタの原因なんだね。でも最近、あまりベタベタしないものもあるから、相談してほしいな。

お薬は症状や使う場所が決められていて、  
 そうだね、  
 条件によって種類や強さを変えているんだ。それ以外の場所に使うと...

効きすぎたりするんだ。  
 あわわわ

それは大変だね。副作用が出たらどうしよう！

僕たちは、病気を治すいい所と、扱いによっては、危険なところがあるからね。  
 そういえば目薬ちゃんにもステキなところがあるね。

ステキなところ？  
 ドキッ

第一に、目に直接効果があるよね。

僕らは吸収されて初めて効果があるんだ。  
 そして2種類の薬を併用できるところもある。

軟膏を2種類使うときは、薬を薬剤師さんに混ぜ合わせてもらわなきゃいけないんだ。

で、2種類の目薬を使うときは...

5分程度時間をあけて、点眼するの。  
 さすのは、1・2滴で十分だよ。

目薬のさし方のコツは手をキレイにして顔を真上にあげて人差し指で下まぶたを下げてまつ毛やまぶたに触れないようにするの。

どんな薬でも、使用期限切れには気をつけてね。あれは未開封時の期限です。  
 一度開けたら、一ヶ月以内を目安に使い切ってね。

次に僕が言った、「体の場所による吸収の違い」について説明するね。

**腕からの吸収を1とします。**

**腕 - 1倍** 

**おでこ - 6倍** 

**ほっぺ - 13倍** 

わからないことは薬剤師さんへ！  
 少しでもみんなの役に立てたらうれしいです。

**コラム**  
 目薬をうまくさせない人のために千円以下の点眼のための補助具があります。

